協立工業株式会社

2017 年度 環境活動レポート

（対象期間: 2017 年6月1日　～　2018 年5月31日　　）

東大阪市にある塗装屋です。
色、塗料、塗装に興味ある方 どうぞ

色職人

世界に美を　社会を彩り明るく ── 協立工業株式会社

Kyoritu kogyo CO.,LTD

「世界に美を　社会を彩り明るく」
この経営理念をもとに 家庭用品、お店の陳列什器、
福祉機器等の色づけと提案を日夜おこなっています。

作成日:　2018年6月25日

カラードの入口に少しですが植木を育てています。（木根田）

協立工業株式会社
環 境 方 針

世界に美を社会を彩り明るく環境にも貢献できる塗装会社を目指し、
塗装を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に
自主的・積極的に取り組みます。

１．環境関連法規制や当社が約束したことを遵守する

２．二酸化炭素排出量の削減

３．廃棄物の削減

４．水使用量の削減

５．化学物質使用量の削減

６．グリーン購入に努める

７．地域での清掃活動に努める

制定日: 2016年8月5日

協立工業株式会社
代表取締役 林 茂元

□組織の概要

（1）名称及び代表者名

協立工業株式会社

代表取締役林茂元

（2）所在地

本　社	大阪府東大阪市西堤本通東1-2-16
㈲キョーリツカラード	大阪府東大阪市吉原2-11-43
角由倉庫	大阪府東大阪市西堤本通東1-3-31

（3）環境管理責任者氏名及び担当者連絡先

責任者	森岡（協立）	TEL：06-6788-8151
担当者	木根田（カラード）	TEL：072-965-1936

（4）事業内容

工業製品の塗装加工

主要製品：検査機器部品、医療機器部品等の塗装

（5）事業の規模

製品出荷額　4.5 億円

	本社	角由倉庫	㈲キョーリツカラード	0	合計
従業員	18	0	18	0	36
延べ床面積	1100	530	1000	0	2630

（6）事業年度　6月～翌年5月

□認証・登録の対象組織・活動

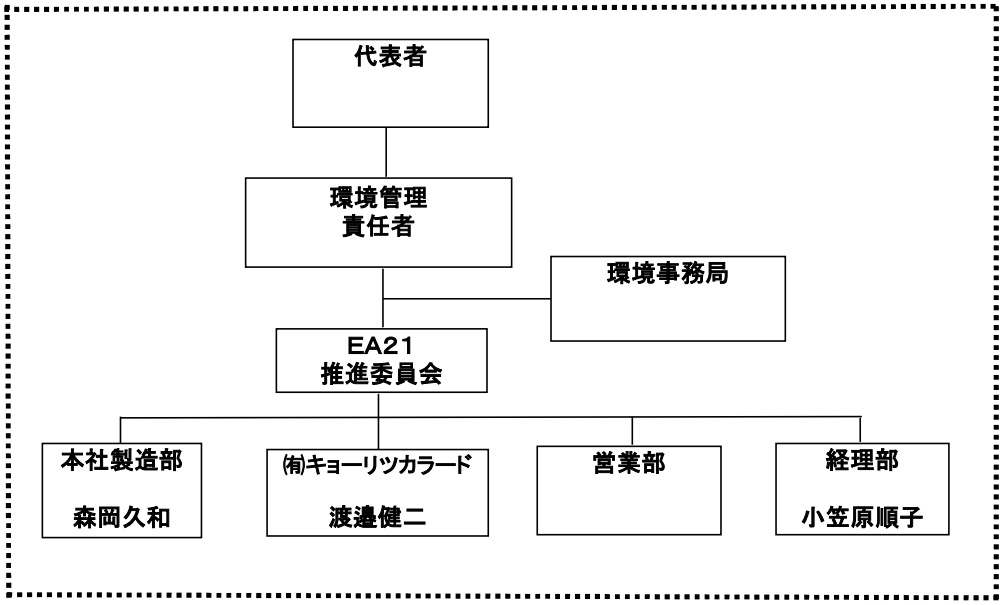
登録事業者名：　本　社

対象事業所：　㈲キョーリツカラード

角由倉庫

活動：　工業製品の塗装加工

協立工業株式会社　実施体制図及び役割・責任・権限表



□主な環境負荷の実績

項　目	単位	2015年度	2016年度(基準年度)	2017年度
二酸化炭素総排出量	kg-CO_2	533,563	525,663	552,639
廃棄物排出量	kg	85,560	64,400	69,460
産業廃棄物排出量	kg	85,560	64,400	69,460
総排水量	m^3	5,021	4,668	5,227

※電力の二酸化炭素排出量換算値　0.531 kg-CO2/kWh
※二酸化炭素排出量は、環境目標にないLPガス、軽油を含む

□環境目標及びその実績

項　目 ＼ 年　度		基準年度	2017年度		2018年度	2019年度
		(基準値)	(目標)※	(実績)	(参考目標)	(参考目
購入電力	kg-CO2	228,054	269,238	234,526	223,493	221,213
	対目標比	2016年	99%	87%	98%	97%
都市ガス	kg-CO2	277,664	317,546	304,585	272,110	269,334
	対目標比	2016年	99%	96%	98%	97%
液化石油ガス(LPG)	kg-CO2	98	107	93	96	96
	対目標比	2016年	99%	87%	98%	97%
軽油	kg-CO2	19,847	22,693	13,435	19,450	19,251
	対目標比	2016年	99%	59%	98%	97%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO2	525,663	609,584	552,639	515,150	509,894
	対目標比	2016年	99%	91%	98%	97%
廃プラスチックの削減	kg	64,400	74,486	69,460	63,112	62,468
	対目標比	2016年	99%	93%	98%	97%
水道水の削減	m^3	4,668	5,325	5,227	4,575	4,528
	対目標比	2016年	99%	98%	98%	97%
塗料の使用量削減	kg	40,997	46,566	34,070	40,177	39,767
	対目標比	2016年	99%	73%	98%	97%
グリーン購入の推進			実態把握	把握完了	チェックリストによる購入推進	チェックリストによる購入推進
製品・サービスへの環境配慮			実態把握	把握完了	環境にやさしい塗料の提案	環境にやさしい塗料の提案

※売上高の比率を考慮した数値に対する目標値

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容（本社）

数値目標：〇達成　×未達成

◎よくできた　〇まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	〇	・作業設備等の電源ON/OFFの実施は浸透しつつある。各設備の担当者を決め、ON/OFFの役割と時間管理の意識は持つようになった。デマンド対策としてのスタートは出来てきている。 ・まだ、作業終了時、中断時の消灯について徹底されていないところが見受けられた。 ・2018年1、2月にトイレ、事務所、食堂をLED照明に切り替えました。 ・5月に役割分担についてチェックする。
・空調温度の適正化（冷房28℃　暖房20℃）	×	
・不要照明の消灯(ON/OFFの役割分担の徹底）	.△	
・休憩時もON/OFFの役割分担の徹底	〇	
・夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	△	
都市ガスによる二酸化炭素削減		
数値目標	〇	焼付乾燥炉の設定温度を出来るだけアップダウンを少なくなるような工程を組んでいく。 交代休憩を実施し、作業時間を少なくしていく。 エアコンの適正な温度管理を行っていく。 特に冬季は乾燥炉の扉をこまめに開け閉めする。
・休憩時のON/OFFの実施（役割を決める）	〇	
・温度変化の少ない効率の良い工程管理	.△	
・適正な空調温度管理	×	
・特に冬季において焼付乾燥炉の熱を逃がさない	.△	
廃プラスチックの削減		
数値目標	〇	塗装不良が削減できていないが、品質を向上する活動は逐次行っております。 ブース掃除と業者への廃棄はこまめに実施できています。
・塗装不良による廃棄量の削減	〇	
・ブース掃除と廃棄を定期的に行う（次期に繰り越さない）	〇	
塗料の使用量削減		
数値目標	〇	2017年8月にレシプロ設備の更新を行い、塗着効率がアップし売上に対する塗料比率も改善されていることがわかった。引き続き、使用量の管理と塗装工の膜厚検査を実施し、塗料使用量の削減につなげていきたい。
・必要な分だけ塗料を購入(足らないぐらいの発注）	〇	
・使用量のデータを取ること	△	
・検査者・塗装工による適正な膜厚管理と教育（品質目	〇	
水道水の削減		
数値目標	〇	仕事量（売上高）が増え、前処理する品物も比例して増えている。カラードからの前処理依頼の量も増えている。 水道は前処理設備での使用が大半（その他の設備は濾過水を利用）で、来期は特にカラードからの前処理依頼の量を管理していく。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	〇	
・前処理の水洗装置のON/OFFの徹底管理	〇	
・ろ過水の利用の徹底（作業場の打ち水など）	〇	
グリーン購入の推進		
・有害性の少ない資材の購入	.△	コピー用紙はグリーン購入品は高いのでそれ以外の物を購入している。（ウラ紙使用等により購入量の削減が出来ているか管理が必要）
・省エネ性能の高い電気製品の購入	.△	
・事務用品グリーン購入比率向上	.△	

□環境活動計画及び取組結果とその評価、次年度の取組内容（カラード）

数値目標：○達成　×未達成

◎よくできた　○まあまあできた　△あまりできなかった　×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
電力による二酸化炭素削減		
数値目標	○	デマンド対策用のルールをしっかりと守り、今後も全員で周知。 LED照明に切り替えたことにより、良い結果が少しでも出ると思 エアコンの時間指定（等）デマンド対策が成功している。 5月に工場内役割分担の見直しを行う。
・空調温度の適正化（冷房28℃　暖房20℃）	○	
・不要照明の消灯(ON/OFFの役割分担の徹底）	○	
・休憩時もON/OFFの役割分担の徹底	○	
・夜間、休日は、パソコン、プリンター等の主電源を切る	○	
都市ガスによる二酸化炭素削減		
数値目標	○	12月から各ラインの焼き釜数を比較できるようにデータ化してい Aラインの粉体塗装が増え、Bラインの焼き回数も増加。 日々の全体会議にて皆に周知し、管理をして行く。
・休憩時のON/OFFの実施（役割を決める）	○	
・温度変化の少ない効率の良い工程管理	△	
・適正な空調温度管理	○	
廃プラスチックの削減		
数値目標	○	ブース掃除が定期的に実施されているので、各ラインの ブース掃除の記録を作成している。 今後も継続していく。
・塗装不良による廃棄量の削減	○	
・ブース掃除と廃棄を定期的に行う（次期に繰り越さない）	○	
塗料の使用量削減		
数値目標	○	無駄な塗料を購入せず、得意先様より、塗料を支給して頂き 残った塗料は都度、返却している。 塗料棚卸しの管理を怠らない。
・必要な分だけ塗料を購入(足らないぐらいの発注）	○	
・使用量のデータを取ること	△	
・検査者・塗装工による適正な膜厚管理と教育（品質目	○	
水道水の削減		
数値目標	○	本社への前処理依頼をすることが増えたので、減少できている。 今後も無駄な使用をなくす。 前処理依頼のデータ管理を継続。
・節水シールの貼り付けとポスター掲示	○	
・前処理の水洗装置のON/OFFの徹底管理	○	
グリーン購入の推進		
・有害性の少ない資材の購入	○	コピー用紙のグリーン購入品は高いので、コストの低い物 を購入している。（ウラ紙使用等により購入量の削減。）
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・事務用品グリーン購入比率向上	○	

□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟等の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物、産業廃棄物（金属ｸｽﾞ、廃プラ、廃ガラス、廃油等）
騒音・振動規制法	空圧機、送風機
消防法（危険物）	シンナーの保管、危険物の保管
フロン排出抑制法	業務用空調機、冷凍機
家電リサイクル法	テレビ、冷蔵庫、エアコン
改正リサイクル法	パソコン
自動車NOx・PM法	トラック
大阪府条例（流入車規制）	トラック、バン

PRTR法については、事業者毎の従業員数、対象物質の使用量含めて管理状態にあります。

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、関係当局よりの違反等の指摘は、過去3年間ありませんでした。

□代表者による全体の評価と見直し

2年目の活動が終わりました。環境活動も前年よりも多く活動し、活動レポートが分厚くなりました。また 負荷記録の数値も正確な数値になったと思います。ただ これからの環境活動目標の達成は 社員全員の協力が必要となります。少しの事が大事であり、それぞれが「これぐらいは　いいだろう」や「自分一人ぐらいは」と思うと目標達成は出来ません。前年比99%なので 日々のスイッチのオン・オフが大事となります。個人個人の積重ねが99%の達成だということを皆に周知させて また これから1年大事にやって行きましょう。

□環境活動の紹介

（目次）

1.本社工場、レシプロ設備の更新について

2-1.カラード、消防訓練の実施

2-2.本社工場、消防訓練の実施

3.地域清掃活動、社宅非難はしごの説明

4.LED照明への切り替え（本社、キョーリツカラード）

5.AED講習について（本社、キョーリツカラード）

6.第３回環境活動報告会議（総括）

可愛いお花が咲いています。

二酸化炭素の削減

毎朝、植木の水やりをする。

植木を喜んで育てている木根田 課長

【コメント】

今まで、植木に関心が無かったが、今回のエコアクションに関り植木を購入し、植物を育てることの難しさを感じました。

ただ、水を与えて入れば植物が育つと思っていました。枯れてしまう難しさも経験した。

※植物を育てることによって、会社に暖かみと華やかさが勝り、少しでも地球温暖化に貢献できた様に思えます。

1.本社工場、レシプロ設備の更新について

2017年8月に本社工場のレシプロ機を更新しました。
レシプロ機の設置箇所は従来どおりで、吐出量や電圧、カット等の調整作業を行う制御盤を1箇所に集約しました。
更新したことで塗着効率の向上が実現し、塗料・静電シンナーの使用量や廃棄塗料の削減が期待できます。

制御盤

第1レシプロ機

第2レシプロ機

2-1.カラード 消防訓練の実施

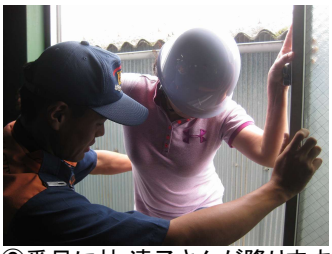
2017年8月18日

①火災訓練
カラード2階、Cライン熱風循環大型乾燥炉前から出火したと想定。
北川さん…「火事だー、火事だー」と作業者に周知。

初期消火、北川さんが消火にあたるが鎮火しない。
渡邉部長が1階へ降りて作業者に知らせる。
木根田課長が構内呼出と事務所の林　清子さんへ連絡
林　清子さんが消防署へ連絡。

②避難はしごの訓練

山木さんが避難はしごを設置　　①番に安全確認の為、木根田課長が降ります。



②番目に林 清子さんが降ります。　　安全に慌てず、ゆっくりと降りられました。　　③ヒエン　④ルアン

③消火器の説明、実践

東大阪中消防署の講師（4名様）の説明

ベトナム人、研修生と日本人も全員消火器の実践をする。

13：30～14：00（約30分）にて終了しました。

2-2.本社工場 消防訓練の実施

2017年9月25日　午後1時30分

消防訓練を実施（2回目）。
①火災訓練
本社2階、乾燥炉前から出火したと想定

東大阪西消防署　南口隊長、吉田様、梶田様の指導により訓練が実施された。
ナム「火事だ～、火事だ～ 」と周知。

初期消火

ナムが乾燥炉の火を消す（コックをOFFにする）

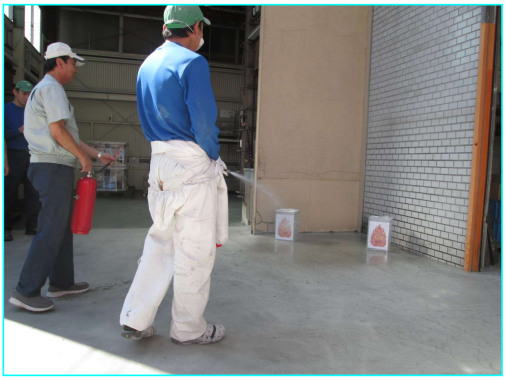
森岡が内線連絡で社内全体に周知

木村が消防署へ電話。

山本が塗料保管庫の扉を閉める。

角由倉庫に避難し点呼

②消火器の使用についての消火訓練（全員実践した）



（消防署の方からのコメント）
・火事が発生したら周囲に伝え、応援要請し、初期消火してください。
・避難はスムーズでした。
・実際の火事は煙等で視界も悪くなり煙は上に上がるので、低い姿勢でハンカチ等で口を保護して避難をしてください。

（反省点）
・点呼がうまくできなかった。実際に火事が発生したときはもっと慌しくなるので、訓練でもっと迅速に行います。

●消防訓練後、消火器の位置を確認した。本社、角由倉庫、のぶたや倉庫の地図を作成した。

3.地域清掃活動、社宅非難はしごの説明

2017/12/10 社宅の大掃除と地域の清掃活動

12月10日　午前10時～12時　　今年4回目の社宅の大掃除と2回目の地域清掃活動を行いました。
前回の10月の大掃除では 雨が降り、地域の清掃活動が出来なかった分 今回はしっかりゴミ拾いをやりました。

この日の応援　本社から　森岡さん、ナムさん、専務、社長　カラードからは 渡邉さん、駄場さん　皆さん お疲れ様でした。

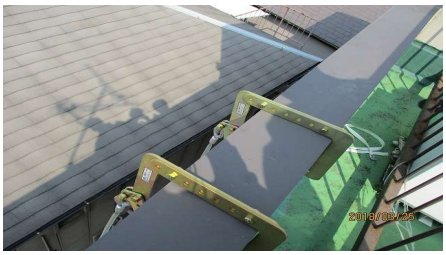
この日は お天気も良く 歩いているとポカポカするぐらいの陽気で 助かりました。
西堤地区では もうあまり大きなゴミは ありません。タバコの吸殻は 相変わらず多いです。
タバコの愛煙家の皆さん　吸殻は ポイ捨てしないようにお願いします。

社宅清掃、避難はしご訓練、地域清掃活動　　2018.3.25

①旧社宅の屋上にて避難梯子の使い方及び降りる訓練を実施しました。

②避難梯子の使用法を確認。

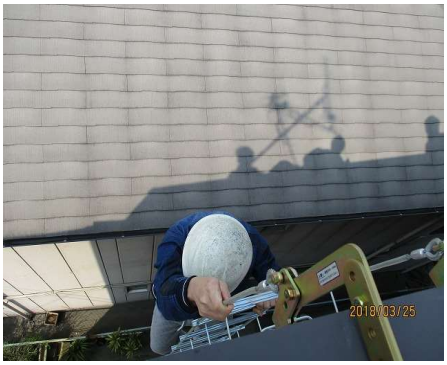
③講師：木根田のもと、訓練を実施。
ボックスから梯子を取り出す。



④木根田が引っ掛けるフックの向きを確認する。

⑤フックを屋上外壁に引っ掛けて梯子を落とす。

⑥ベトナム人実習生が降りる訓練をしました。



■結構な高さがあるので怖いです。

■ヘルメットは必ず着用。

◎使い終わったら片付けをし、無事に終了。

■初めてのベトナム人実習生は慣れる必要がある。

■梯子を落とした時に窓ガラスを破損。
■次回から、梯子を落とす位置を変更。

社宅の掃除

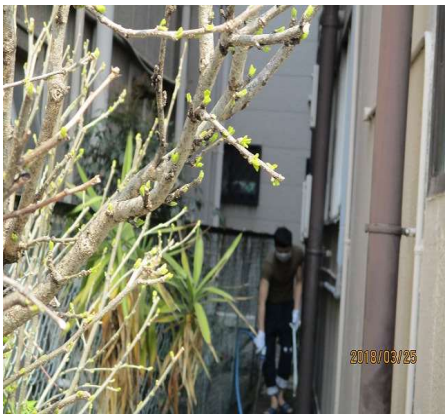
3ヶ月に一回、社宅の掃除を全員で行います。

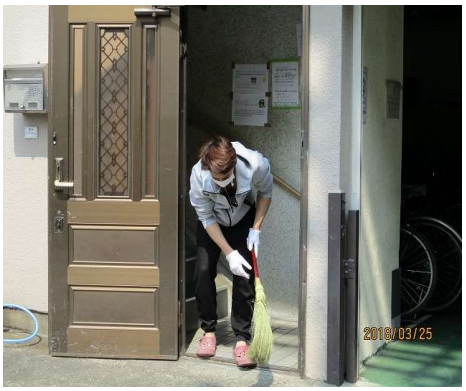
※この日は、本社から専務、木村さん、古戸さん、小笠原さん

カラードからは、木根田、ダオさんが参加

旧社宅【担当】専務、ダオさん

旧社宅は、排水路の掃除もする。





■入り口、玄関（前）もキレイに掃除

ダオさん、年末に買った☆新しい掃除機（3台）
※キレイに使っているのかのチェックをする。

☆新社宅【担当】木村さん / 新人（6名）にやり方を指導。

洗濯機の使い方を教える。

☆床もピカピカになりました。

皆で使う洗面所もピカピカです。

靴・スリッパ・サンダルなど、きちんと揃えましょう。

■階段も丁寧に掃きました。

ベトナム人、（5名）チョン・ギアー、レー・ギアー、カオ・チー、ヒエン、シエク

木根田を入れて（6名）が近隣の清掃活動。

時間はおよそ（1時間程）

気候が良いので大変、気持ちが良かったです。

①出発前

③記念撮影

②皆さん、笑顔で帰って来ました。

何故かよう気で嬉しい。

※こんなにゴミがありました。

初参加の小笠原さんも頑張りました。

コメント】

時間：AM10：00より

当日の予定と各、役割分担を決めていたので、（約、2時間程）で終わりました。

総ての様子を写真撮影【担当】木根田 / 御協力：小笠原さん

4.LED照明への切り替え

本社 … トイレ（2018年1月20日）事務所、食堂（2月18日）を切り替えました。

設置前 ⇒ 設置後

事務所（6灯設置）

⇒

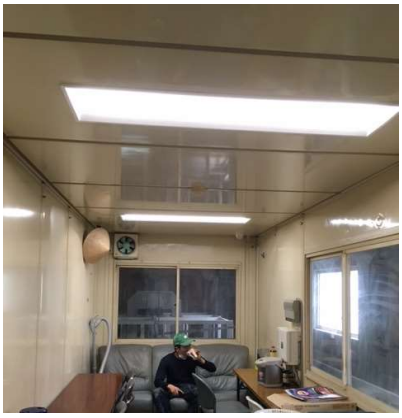
食堂（2灯設置）

⇒

コメント LEDの照明が新しいからかも知れませんが 非常に明るくなりました。
トイレ内も切替えとても清潔になりました。工場内も実験で蛍光灯を1台切替て 汚れ具合を観察します。

キョーリツカラード … 事務所、食堂を切り替えました（2018年2月10日）

キョーリツカラード事務所



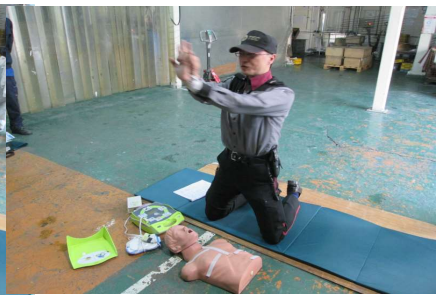
キョーリツカラード食堂

人命救助 AED取扱講習会　　2018年4月16日　本社工場にて

講師　東洋テック株式会社 大阪東支社　業務課隊長　　志智　学 様

①意識の確認「もしもし大丈夫ですか？」

②何方か？手伝って下さい



③マッサージのやり方

④手の付根で体重を掛けて

⑤5cm押し込み30回

⑥AED装着

⑦機械の指示に従ってマッサージ　　⑧人口呼吸も1秒に2回息を吹く　　皆 熱心に聞いています。

木根田さん　大きな声で 良かったです。　　ナムさん　心臓マッサージ　強く！ 強く！

ギーさんは 強く押せて 良かったですよ。　　古戸部長　さすが丁寧に出来ていました。

皆 熱心に聞いてくれていました。
いつ起こるか？分かりませんが そんな場面にあった時　勇気を持って 慌てず皆で人命救助が
出来れば良いです。
AEDの購入だけで無く、使える様に これを機会に 1年に最低1回は訓練が必要です。

AED講習会 / 有限会社 キョーリツカラード　　2018年4月14日（土）

講師：東洋テック㈱ 西村様

①人が倒れている場合の対処方法

②AEDの使い方、心臓マッサージ（胸骨圧迫）
□資料AEDご使用のポイント / 日本医師会救急蘇生方

□資料による説明と実践していただいた。
□肩をたたき、反応を見る。

※周囲の人を出来るだけ集める。集まった人に119番で救急車を呼ぶ人と持ってくる人を指名する。
（呼吸を5～10秒確認する。）

AEDを開ける / 電極パッドを装着する。

①電源を入れるとADEが手順を指示する。

②電気ショック等ののち、心臓マッサージ。

③救急車が来るまで絶え間なく。

【確認事項】

※AEDは電池の寿命は5年程だが使用すると減る。

メンテナンスは定期的にしてもらえるのか、東洋テックさんに確認中。

第３回環境活動報告会議（総括）

2017年度環境活動レポート
（対象期間：2017年6月1日～2018年5月31日）

2018年5月26日（土曜日）

①森岡さん発表

②木根田さん発表
（地球温暖化問題）について説明

世界に美を社会を彩り明るく環境にも貢献できる塗装会社を目指し、
塗装を通じて、地球温暖化問題への取り組みや地域の環境活動に
自主的・積極的に取り組みます。

①環境関連法規制や当社が約束したことを遵守する

②二酸化炭素排出量の削減

③廃棄物の削減

④水使用量の削減

⑤化学物質使用量の削減

⑥グリーン購入に努める。

⑦地域での清掃活動に努める

社長の説明

新人さんの自己紹介（挨拶）

環境について、皆さんに理解してもらう場となりました（電気をこまめに消して、1%削減する）
お食事の前に皆さん、緊張しながら真剣に聞いていました。

全体会議が終わり、お食事会を始めました。皆さん緊張が解けて楽しく美味しい肉を食べました。